

インバウンド都道府県 ポジショニング調査2025

調査報告書



2025年9月3日発行

株式会社リクルート じゃらんリサーチセンター
研究員 松本 百加里

目次

- インバウンド都道府県ポジショニング研究2025トピックス（P3・4）
- 調査背景と目的・調査概要（P5）
- アメリカ市場のエリアルート戦略タイプ分類（P6）
- イギリス市場のエリアルート戦略タイプ分類（P7）
- フランス市場のエリアルート戦略タイプ分類（P8）
- オーストラリア市場のエリアルート戦略タイプ分類（P9）
- 韓国市場のエリアルート戦略タイプ分類（P10）
- 中国市場のエリアルート戦略タイプ分類（P11）
- 台湾市場のエリアルート戦略タイプ分類（P12）
- 香港市場のエリアルート戦略タイプ分類（P13）
- タイ市場のエリアルート戦略タイプ分類（P14）
- シンガポール市場のエリアルート戦略タイプ分類（P15）

エリアルート戦略タイプ分類2025トピックス

● 市場によって4つの傾向。欧米は「ゴールデンルート軸」、アジアは目的別に多様化

訪日旅行者のルート戦略は、市場によって明確な違いが見られる。欧米市場は東京都を拠点に新幹線で周遊する王道スタイルが中心。一方、アジア市場はリゾート地への直行や地方空港の活用など、目的や経験値に応じて多様な旅行スタイルを確立している。

● 傾向1【欧米市場】王道の「ゴールデンルート」を軸に、新幹線で地方へ足を延ばす

アメリカ、イギリス、フランスからの旅行者は、東京都を旅の拠点とし、京都府・大阪府を巡るゴールデンルートが今なお旅の基本となっている。そこから新幹線を利用し、広島県のような観光地に立ち寄ったり、熊本県（アメリカ市場）や埼玉県（イギリス・フランス市場）といった地域で長めに滞在したりする「ルート延伸」の動きが特徴的である。

● 傾向2【台湾・香港・タイ市場】地方空港が旅の起点に。「ゲートウェイ」が全国へ

台湾、香港、タイといったリピーターの多い市場では、福岡県、愛知県、北海道、沖縄県などが『地方部ゲートウェイ拠点タイプ』として機能しており、地方空港を旅の起点として活用するスタイルが定着している。特にタイ市場では島根県もこのタイプに分類されるなど、訪日の玄関口が全国に広がっていることがわかる。

● 傾向3【オーストラリア・中国・シンガポール市場】「リゾート直行型」旅行の確立

オーストラリア、中国、シンガポール市場では、北海道や沖縄県が『リゾート系滞在タイプ』に分類されることから、ゴールデンルートを巡るだけでなく、これらのリゾート地に直接向かい長期滞在と高額消費を行う旅行スタイルが確立されていることがわかる。

● 傾向4【韓国市場】「ルート延伸」を軸に、全国広域へ及ぶ活発な周遊動向

韓国市場は、他の市場の旅行スタイルを併せ持つ活発な周遊動向が特徴である。その背景には、『ルート延伸宿泊長めタイプ』に分類される都道府県が10市場で最多という事実があり、北は青森県から南は鹿児島県まで、広範囲にわたって足を延ばし滞在する傾向が強く見られる。

エリアルート戦略タイプ分類2025トピックス

● 本年度調査で、新たに『ルート延伸宿泊長めタイプ』が出現

このタイプの特徴は、「訪問率は低めだが平均泊数は長め。新幹線駅数も多く、主要ルートからの足の延ばしやすさが平均泊数の長さにつながっている」ことだ。このタイプに分類される都道府県は、アメリカ市場で熊本県、群馬県など5県、イギリス市場で埼玉県、新潟県の2県、フランス市場で埼玉県、静岡県 of 2県、オーストラリア市場で岡山県、長野県など5県である。また、韓国市場では愛知県、広島県など10県、タイ市場では熊本県、広島県など8県がこれに分類されている。

市場	ルート延伸宿泊長めタイプ
アメリカ	熊本県、群馬県、山口県、秋田県、青森県(5)
イギリス	埼玉県、新潟県(2)
フランス	埼玉県、静岡県(2)
オーストラリア	岡山県、群馬県、埼玉県、長野県、福島県(5)
韓国	愛知県、岩手県、宮城県、群馬県、広島県、山形県、鹿児島県、新潟県、青森県、長野県(10)
タイ	熊本県、群馬県、広島県、佐賀県、新潟県、青森県、長崎県、長野県(8)

解説



株式会社リクルート
じゃらんリサーチセンター 研究員
松本 百加里（まつもと ゆかり）

今回の2025年の市場分析では、インバウンドの旅行形態が、従来のゴールデンルート一辺倒ではなく、市場ごとに異なる特徴的なパターンへと多様化していることが明らかになりました。その一つが、新たに出現した『ルート延伸宿泊長めタイプ』です。これは、熊本県や新潟県などで見られるように、新幹線によるアクセスの良さを活かして、主要ルートから足を延ばしてじっくりと滞在するという、地方分散の可能性を示す新しい動きと言えます。また、アジア市場で旅の目的が一層明確になっている点も、注目すべきポイントです。台湾や香港市場などでは福岡県や愛知県が『地方部ゲートウェイ拠点タイプ』として旅の起点となり、中国やオーストラリア市場では北海道や沖縄県が『リゾート系滞在タイプ』として最終目的地となるなど、地方都市が主体となる旅行スタイルが確立されつつあることがうかがえます。これらの結果は、今後の地方誘客が、市場ごとの旅行スタイルを的確に捉えたターゲット別のルート設計とプロモーションに掛かっていることを強く示唆しています。地域が単なる「通過点」で終わらないためには、自らが各市場にとってどのような役割（立ち寄り地、周遊拠点、最終目的地）を担えるのかをデータから見極め、デスティネーションとして再定義していく視点が不可欠となるでしょう。

【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

本資料は、株式会社リクルート『じゃらんリサーチセンター』の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまの判断で利用してください。本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当社までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

メディア・報道機関の皆さま：株式会社リクルート 広報担当 <https://www.recruit.co.jp/support/form/>
企業・自治体・一般の皆さま：『じゃらんリサーチセンター』事務局 E mail jalan_rc@r.recruit.co.jp

調査背景と目的

本調査は、全国47都道府県のインバウンドに関する総体的な傾向を把握していただくことを目的に実施しました。観光庁および日本政府観光局（JNTO）が保有する市場別・都道府県別の網羅的な定量データを基礎としており、地域ごとのインバウンド受入状況や市場動向を俯瞰できるよう構成しています。

インバウンドマーケティング戦略を策定するにあたっては、まず日本全体を客観的に眺め、自地域のエリア特性を的確に理解することが重要です。島国である日本は、基本的に飛行機やクルーズ船による入国が前提となるため、空港の受入機能やその後の交通アクセスを含めた物理的キャパシティを考慮する必要があります。とりわけ、新幹線で移動可能な広域ルートは、訪日外国人の行動範囲や消費の集積にも大きく影響を与える要素といえます。

本調査では、過去の空港利用人数や新幹線駅数といった要素も加味しつつ、「47都道府県」×「10市場」に分類したうえで、地域ごとの傾向を整理・分析しました。

調査結果は、自地域の特徴や立ち位置を把握するとともに、地域ごとに保有する最新データとあわせて活用することで、より実態に即したマーケティング戦略の立案に役立てていただければ幸いです。特に、広域的な傾向を把握したい場面において、基礎的な参考資料としてご活用ください。

調査概要

【調査対象】

アメリカ、イギリス、フランス、オーストラリア、韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポールの10市場を都道府県別に分類

【クラスター分類の基準となる6つの変数（出典元）】

「空海港利用人数」...2024年1～12月 出入国管理統計統計表（出入国在留管理庁調べ）

「新幹線駅数」...2024年1～12月 都道府県別新幹線停車駅数

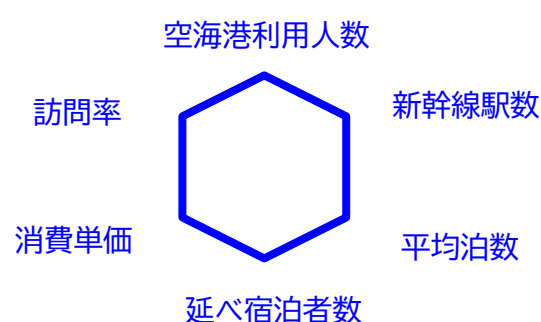
「平均泊数」...2024年1～12月 インバウンド消費動向調査（観光庁調べ）

「延べ宿泊者数」...2024 1～12月 年度 宿泊旅行統計調査（観光庁調べ）

「消費単価」...2024年1～12月 インバウンド消費動向調査（観光庁調べ）

「訪問率」...2024年1～12月 インバウンド消費動向調査（観光庁調べ）

【6つの変数のチャート配置】



【分類方法】

クラスター分析における階層法を用いる。クラスター間の距離の算出にはユークリッド距離法、クラスター化の方法はWard法を用いる。

基準となる変数ごとに単位を揃えるため、市場別の変数ごとに標準化。

アメリカ

都道府県別 エリアルルート戦略タイプ					
北海道	周遊＋消費獲得タイプ	新潟県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岡山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
青森県	ルート延伸宿泊長めタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	人気観光スポット一点突破タイプ	山口県	ルート延伸宿泊長めタイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	人気観光スポット一点突破タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	ルート延伸宿泊長めタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	人気観光スポット一点突破タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	人気観光スポット一点突破タイプ
福島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	愛知県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	高知県	人気観光スポット一点突破タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
群馬県	ルート延伸宿泊長めタイプ	滋賀県	周遊＋消費獲得タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	人気観光スポット一点突破タイプ	京都府	訪問多い人気観光地タイプ	長崎県	リゾート系滞在タイプ
埼玉県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	ルート延伸宿泊長めタイプ
千葉県	ゲートウェイ立ち寄りタイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	人気観光スポット一点突破タイプ
東京都	主要目的地＋拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	周遊＋消費獲得タイプ
神奈川県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	人気観光スポット一点突破タイプ	沖縄県	リゾート系滞在タイプ
長野県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	島根県	周遊＋消費獲得タイプ		

アメリカのエリアルルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地＋拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。特に空海港利用人数、訪問率、延べ宿泊者数が高く、訪日旅行のゲートウェイであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価は低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いが回遊の結果である消費単価が特に低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		訪問多い人気観光地タイプ		リゾート系滞在タイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めだが、訪問率が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくいいため、目的地にさせる必要あり。		訪問率、延べ宿泊者数は高いが、平均泊数は低め。訪問数は多いが他エリアへ分散傾向。		消費単価、平均泊数が高い。滞在し消費も旺盛である。
NO	7		8		9	
タイプ名	ルート延伸宿泊長めタイプ		ゲートウェイ立ち寄りタイプ		周遊＋消費獲得タイプ	
チャート		訪問率は低めだが、平均泊数は長めである。新幹線駅数も高く、主要ルートからの足の延ばしやすさが平均泊数の長さにつながっている。		空海港利用人数、訪問率が高いが、平均泊数、消費単価は低い。延べ宿泊者数はやや高く、航空機の離発着前後等一定数の宿泊が見込まれる。		平均泊数、消費単価が他タイプに比べてやや高め。訪問率は低めだが複数の観光スポットで周遊につながられている。

イギリス

都道府県別 エリアルート戦略タイプ					
北海道	リゾート系滞在タイプ	新潟県	ルート延伸宿泊長めタイプ	岡山県	人気観光スポット一点突破タイプ
青森県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	人気観光スポット一点突破タイプ	山口県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	地方部滞在タイプ	徳島県	地方部滞在タイプ
秋田県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	地方部滞在タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	地方部滞在タイプ
福島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	愛知県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	高知県	地方部滞在タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
群馬県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	地方部滞在タイプ	京都府	訪問多い人気観光地タイプ	長崎県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
埼玉県	ルート延伸宿泊長めタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
千葉県	ゲートウェイ通過タイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	地方部滞在タイプ
東京都	主要目的地＋拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	人気観光スポット一点突破タイプ
神奈川県	人気観光スポット一点突破タイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	人気観光スポット一点突破タイプ	沖縄県	地方部滞在タイプ
長野県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	島根県	リゾート系滞在タイプ		

イギリスのエリアルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地＋拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。特に空海港利用人数、訪問率、延べ宿泊者数が高く、訪日旅行のゲートウェイであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価は低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いが回遊の結果である消費単価が特に低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		訪問多い人気観光地タイプ		ルート延伸宿泊長めタイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めだが、訪問率が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくいいため、目的地にさせる必要あり。		訪問率、延べ宿泊者数は高いが、平均泊数は低め。訪問数は多いが他エリアへ分散傾向。		訪問率は低めだが、平均泊数は長めである。新幹線駅数も高く、主要ルートからの足の延ばしやすさが平均泊数の長さにつながっている。
NO	7		8		9	
タイプ名	ゲートウェイ通過タイプ		リゾート系滞在タイプ		地方部滞在タイプ	
チャート		空海港利用人数、訪問率が高いが、平均泊数、消費単価は低い。ゲートウェイとして利用されるも素通りされやすい。		他タイプに比べ消費単価が高く、平均泊数はやや高め。訪問率は低めだが複数の観光スポットで周遊につながられている。		訪問率は低めだが、平均泊数、消費単価はやや高い。空海港利用人数や新幹線駅数も低く、地方部で滞在している様子がうかがえる。

フランス

都道府県別 エリアルート戦略タイプ					
北海道	リゾート系滞在タイプ	新潟県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岡山県	人気観光スポット一点突破タイプ
青森県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	人気観光スポット一点突破タイプ	山口県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	人気観光スポット一点突破タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	リゾート系滞在タイプ	静岡県	ルート延伸宿泊長めタイプ	香川県	人気観光スポット一点突破タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	人気観光スポット一点突破タイプ
福島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	愛知県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	高知県	人気観光スポット一点突破タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
群馬県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	人気観光スポット一点突破タイプ	京都府	訪問多い人気観光地タイプ	長崎県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
埼玉県	ルート延伸宿泊長めタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
千葉県	ゲートウェイ通過タイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	隠れた宿泊滞在タイプ
東京都	主要目的地+拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	人気観光スポット一点突破タイプ
神奈川県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	人気観光スポット一点突破タイプ	沖縄県	人気観光スポット一点突破タイプ
長野県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	島根県	人気観光スポット一点突破タイプ		

フランスのエリアルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地+拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。特に空海港利用人数、訪問率、延べ宿泊者数が高く、訪日旅行のゲートウェイであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価は低く、また訪問率も低い。そのためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低い。回遊の結果である消費単価がやや低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		訪問多い人気観光地タイプ		リゾート系滞在タイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めだが、訪問率が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくい。目的地にさせる必要あり。		訪問率、延べ宿泊者数は高いが、これらに比べ平均泊数は低め。訪問数は多いが他エリアへ分散傾向。		消費単価が高く、平均泊数はやや高い。滞在し消費も旺盛である。
NO	7		8		9	
タイプ名	ルート延伸宿泊長めタイプ		隠れた宿泊滞在タイプ		ゲートウェイ通過タイプ	
チャート		訪問率は低めだが、平均泊数は長めである。新幹線駅数もやや高く、主要ルートからの足の延ばしやすさが平均泊数の長さにつながっている。		訪問率は低い。平均泊数が高く消費単価も高い。一定の長期滞在者が存在している。		空海港利用人数、訪問率が高いが、平均泊数、消費単価は低い。ゲートウェイとして利用されるも素通りされやすい。



オーストラリア

都道府県別 エリアルルート戦略タイプ					
北海道	リゾート系滞在タイプ	新潟県	隠れた宿泊滞在タイプ	岡山県	ルート延伸宿泊長めタイプ
青森県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	人気観光スポット一点突破タイプ	山口県	隠れた宿泊滞在タイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	人気観光スポット一点突破タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	人気観光スポット一点突破タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	人気観光スポット一点突破タイプ
福島県	ルート延伸宿泊長めタイプ	愛知県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	高知県	人気観光スポット一点突破タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
群馬県	ルート延伸宿泊長めタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	人気観光スポット一点突破タイプ	京都府	訪問多い人気観光地タイプ	長崎県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
埼玉県	ルート延伸宿泊長めタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
千葉県	ゲートウェイ立ち寄りタイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	人気観光スポット一点突破タイプ
東京都	主要目的地＋拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	人気観光スポット一点突破タイプ
神奈川県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	人気観光スポット一点突破タイプ	沖縄県	人気観光スポット一点突破タイプ
長野県	ルート延伸宿泊長めタイプ	島根県	人気観光スポット一点突破タイプ		



オーストラリアのエリアルルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地＋拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。特に空海港利用人数、訪問率、延べ宿泊者数が高く、訪日旅行のゲートウェイであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価は低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いが回遊の結果である消費単価が低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		訪問多い人気観光地タイプ		リゾート系滞在タイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めだが、訪問率が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくいいため、目的地にさせる必要あり。		訪問率、延べ宿泊者数は高いが、平均泊数は両者に比べ低い。訪問数は多いが他エリアへ分散傾向。		消費単価、平均泊数が高い。滞在し消費も旺盛である。
NO	7		8		9	
タイプ名	ルート延伸宿泊長めタイプ		隠れた宿泊滞在タイプ		ゲートウェイ立ち寄りタイプ	
チャート		訪問率は低めだが、平均泊数はやや長めである。新幹線駅数もやや高く、主要ルートからの足の延ばしやすさが平均泊数の長さにつながっている。		訪問率は低いが、平均泊数、消費単価はやや高い。一定の長期滞在者が存在している。		空海港利用人数、訪問率が高いが、平均泊数、消費単価は低い。延べ宿泊者数はやや高く、航空機の離発着前後等一定数の宿泊が見込まれる。



韓国

都道府県別 エリアルルート戦略タイプ					
北海道	リゾート系滞在タイプ	新潟県	ルート延伸宿泊長めタイプ	岡山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
青森県	ルート延伸宿泊長めタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	ルート延伸宿泊長めタイプ
岩手県	ルート延伸宿泊長めタイプ	石川県	地方部滞在タイプ	山口県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
宮城県	ルート延伸宿泊長めタイプ	福井県	地方部滞在タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	地方部滞在タイプ
山形県	ルート延伸宿泊長めタイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	地方部滞在タイプ
福島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	愛知県	ルート延伸宿泊長めタイプ	高知県	人気観光スポット一点突破タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	地方部滞在タイプ	福岡県	訪問多い人気観光地タイプ
群馬県	ルート延伸宿泊長めタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	隠れた宿泊滞在タイプ	京都府	人気観光スポット一点突破タイプ	長崎県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
埼玉県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
千葉県	ゲートウェイ通過タイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	人気観光スポット一点突破タイプ
東京都	主要目的地＋拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	地方部滞在タイプ
神奈川県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	和歌山県	地方部滞在タイプ	鹿児島県	ルート延伸宿泊長めタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	地方部滞在タイプ	沖縄県	リゾート系滞在タイプ
長野県	ルート延伸宿泊長めタイプ	島根県	人気観光スポット一点突破タイプ		



韓国のエリアルルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地＋拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。訪日旅行における複数ゲートウェイの一つであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価は低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いが回遊の結果である消費単価が特に低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	訪問多い人気観光地タイプ		リゾート系滞在タイプ		ルート延伸宿泊長めタイプ	
チャート		訪問率、延べ宿泊者数は高い。空海港利用人数も多くゲートウェイの要素も兼ねている。		消費単価が高く、新幹線駅数を除く他の指標もやや高い。直行便などを活用して、目的地としてそのまま長期滞在し、インアウトする傾向がある。		訪問率は低めだが、平均泊数は長めである。新幹線駅数も高く、主要ルートからの足の延ばしやすさが平均泊数の長さにつながっている。
NO	7		8		9	
タイプ名	地方部滞在タイプ		ゲートウェイ通過タイプ		隠れた宿泊滞在タイプ	
チャート		訪問率は低めだが、平均泊数、消費単価はやや高い。空海港利用人数や新幹線駅数も低く、地方部で滞在している様子がうかがえる。		空海港利用人数、訪問率が高いが、平均泊数、消費単価は低い。ゲートウェイとして利用されるも素通りされやすい。		訪問率は低い、平均泊数が高く消費単価も高い。一定の長期滞在者が存在している。

中国

都道府県別 エリアルート戦略タイプ					
北海道	リゾート系滞在タイプ	新潟県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	岡山県	人気観光スポット一点突破タイプ
青森県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	地方部滞在タイプ	山口県	隠れた宿泊滞在タイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	地方部滞在タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	人気観光スポット一点突破タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	人気観光スポット一点突破タイプ
福島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	愛知県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	高知県	地方部滞在タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	リゾート系滞在タイプ
群馬県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	隠れた宿泊滞在タイプ	京都府	訪問立ち寄りタイプ	長崎県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
埼玉県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大阪府	ゲートウェイ立ち寄りタイプ	熊本県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
千葉県	訪問立ち寄りタイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	人気観光スポット一点突破タイプ
東京都	主要目的地+拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	人気観光スポット一点突破タイプ
神奈川県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	人気観光スポット一点突破タイプ	沖縄県	リゾート系滞在タイプ
長野県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	島根県	人気観光スポット一点突破タイプ		

中国のエリアルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地+拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		ほとんどの指標で都道府県平均より高い。訪日旅行における複数ゲートウェイの一つであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価はやや低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いが回遊の結果である消費単価が特に低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		リゾート系滞在タイプ		地方部滞在タイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めだが、訪問率、消費単価が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくいいため、目的地にさせる必要あり。		消費単価が高く、平均泊数はやや高い。滞在し消費も旺盛である。直行便を活用して、目的地としてそのまま長期滞在し、インアウトする傾向がある。		訪問率は低い、平均泊数は高い。消費単価はやや高く、空海港利用人数や新幹線駅数は低い。地方部で滞在している様子がうかがえる。
NO	7		8		9	
タイプ名	隠れた宿泊滞在タイプ		ゲートウェイ立ち寄りタイプ		訪問立ち寄りタイプ	
チャート		訪問率は低い、平均泊数が高く消費単価も高い。一定の長期滞在者が存在している。		空海港利用人数、訪問率、延べ宿泊者数は高いが、平均泊数は低い。消費単価はやや高く、ゲートウェイとして利用され立ち寄りにつながりやすい。		訪問率が高く、延べ宿泊者数はやや高いが、消費単価や平均泊数が低い。多くが訪問やゲートウェイとして訪れるが短期滞在に留まっている。

台湾

都道府県別 エリアルート戦略タイプ					
北海道	地方部ゲートウェイ拠点タイプ	新潟県	隠れた宿泊滞在タイプ	岡山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
青森県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	人気観光スポット一点突破タイプ	山口県	隠れた宿泊滞在タイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	人気観光スポット一点突破タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	人気観光スポット一点突破タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	人気観光スポット一点突破タイプ
福島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	愛知県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ	高知県	人気観光スポット一点突破タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ
群馬県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	人気観光スポット一点突破タイプ	京都府	訪問立ち寄りタイプ	長崎県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
埼玉県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
千葉県	ゲートウェイ立ち寄りタイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	人気観光スポット一点突破タイプ
東京都	主要目的地+拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	人気観光スポット一点突破タイプ
神奈川県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	人気観光スポット一点突破タイプ	沖縄県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ
長野県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	島根県	人気観光スポット一点突破タイプ		

台湾のエリアルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地+拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。訪日旅行における複数ゲートウェイの一つであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価はやや低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いけど回遊の結果である消費単価も低い。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		訪問多い人気観光地タイプ		隠れた宿泊滞在タイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めだが、訪問率が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくいので、目的地にさせる必要あり。		訪問率、延べ宿泊者数は高く、平均泊数もやや高い。空海港利用人数も多くゲートウェイの要素も兼ねている。		訪問率は低いけど、平均泊数が高く消費単価もやや高い。一定の長期滞在者が存在している。
NO	7		8		9	
タイプ名	ゲートウェイ立ち寄りタイプ		地方部ゲートウェイ拠点タイプ		訪問立ち寄りタイプ	
チャート		空海港利用人数、訪問率が高いけど、平均泊数、消費単価は低い。延べ宿泊者数はやや高く、一定数の宿泊が見込まれる。		平均泊数、消費単価は高い。また、空海港利用人数も高く、地方部へ足を延ばす滞在拠点として使われている可能性あり。		訪問率、延べ宿泊者数は高いけど、消費単価や平均泊数がやや低い。多くが訪れるけど短期滞在に留まっている。

香港

都道府県別 エリアルート戦略タイプ					
北海道	リゾート系滞在タイプ	新潟県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岡山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
青森県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	人気観光スポット一点突破タイプ	山口県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	人気観光スポット一点突破タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	人気観光スポット一点突破タイプ
福島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	愛知県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ	高知県	人気観光スポット一点突破タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	リゾート系滞在タイプ
群馬県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	人気観光スポット一点突破タイプ	京都府	訪問立ち寄りタイプ	長崎県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
埼玉県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
千葉県	ゲートウェイ通過タイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	人気観光スポット一点突破タイプ
東京都	主要目的地+拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	人気観光スポット一点突破タイプ
神奈川県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	人気観光スポット一点突破タイプ	沖縄県	リゾート系滞在タイプ
長野県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	島根県	人気観光スポット一点突破タイプ		

香港のエリアルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地+拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。訪日旅行における複数ゲートウェイの一つであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価はやや低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いが回遊の結果である消費単価が特に低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		訪問多い人気観光地タイプ		リゾート系滞在タイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めで、訪問率が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくいいため、目的地にさせる必要あり。平均泊数はやや高く一部の層に受容されている。		訪問率、延べ宿泊者数、平均泊数は高い。空海港利用人数も多くゲートウェイの要素も兼ねている。		消費単価、平均泊数が高く、他の指標も高い。直行便を活用して、目的地としてそのまま長期滞在し、インアウトする傾向がある。
NO	7		8		9	
タイプ名	ゲートウェイ通過タイプ		地方部ゲートウェイ拠点タイプ		訪問立ち寄りタイプ	
チャート		空海港利用人数、訪問率が高いが、平均泊数、消費単価は低い。ゲートウェイとして利用されるも素通りされやすい。		平均泊数、消費単価はやや高い。また、空海港利用人数もやや高く、地方部へ足を延ばす滞在拠点として使われている可能性あり。		訪問率、延べ宿泊者数が高いが、消費単価や平均泊数が低い。多くが訪れるが短期滞在に留まっている。

タイ

都道府県別 エリアルート戦略タイプ					
北海道	地方部ゲートウェイ拠点タイプ	新潟県	ルート延伸宿泊長めタイプ	岡山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
青森県	ルート延伸宿泊長めタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	ルート延伸宿泊長めタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	人気観光スポット一点突破タイプ	山口県	隠れた宿泊滞在タイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	人気観光スポット一点突破タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	人気観光スポット一点突破タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	人気観光スポット一点突破タイプ
福島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	愛知県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ	高知県	人気観光スポット一点突破タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ
群馬県	ルート延伸宿泊長めタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	ルート延伸宿泊長めタイプ
茨城県	人気観光スポット一点突破タイプ	京都府	人気観光スポット一点突破タイプ	長崎県	ルート延伸宿泊長めタイプ
埼玉県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	ルート延伸宿泊長めタイプ
千葉県	ゲートウェイ立ち寄りタイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	人気観光スポット一点突破タイプ
東京都	主要目的地+拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	人気観光スポット一点突破タイプ
神奈川県	人気観光スポット一点突破タイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	人気観光スポット一点突破タイプ	沖縄県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ
長野県	ルート延伸宿泊長めタイプ	島根県	地方部ゲートウェイ拠点タイプ		

タイのエリアルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地+拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。訪日旅行における複数ゲートウェイの一つであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価は低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いが回遊の結果である消費単価が特に低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		訪問多い人気観光地タイプ		ルート延伸宿泊長めタイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めだが、訪問率が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくいいため、目的地にさせる必要あり。		訪問率、延べ宿泊者数が高く消費単価も高い。空海港利用人数も多くゲートウェイの要素も兼ねている。		訪問率は低めだが、平均泊数は長めである。新幹線駅数もやや高く、主要ルートからの足の延ばしやすさが平均泊数の長さにつながっている。
NO	7		8		9	
タイプ名	隠れた宿泊滞在タイプ		ゲートウェイ立ち寄りタイプ		地方部ゲートウェイ拠点タイプ	
チャート		訪問率は低い、平均泊数は高い。一定の長期滞在者が存在している。		空海港利用人数、訪問率が高いが、平均泊数、消費単価は低い。延べ宿泊者数はやや高く、一定数の宿泊が見込まれる。		消費単価は高く、平均泊数はやや高い。また、空海港利用人数もやや高く、地方部へ足を延ばす滞在拠点として使われている可能性あり。

シンガポール

都道府県別 エリアルート戦略タイプ					
北海道	リゾート系滞在タイプ	新潟県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	岡山県	人気観光スポット一点突破タイプ
青森県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	富山県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	広島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
岩手県	新幹線ルート秘境駅タイプ	石川県	人気観光スポット一点突破タイプ	山口県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
宮城県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	福井県	人気観光スポット一点突破タイプ	徳島県	人気観光スポット一点突破タイプ
秋田県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	静岡県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	香川県	人気観光スポット一点突破タイプ
山形県	新幹線ルート秘境駅タイプ	岐阜県	人気観光スポット一点突破タイプ	愛媛県	周遊＋消費獲得タイプ
福島県	周遊＋消費獲得タイプ	愛知県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	高知県	人気観光スポット一点突破タイプ
栃木県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	三重県	人気観光スポット一点突破タイプ	福岡県	周遊＋消費獲得タイプ
群馬県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	滋賀県	人気観光スポット一点突破タイプ	佐賀県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
茨城県	人気観光スポット一点突破タイプ	京都府	訪問立ち寄りタイプ	長崎県	リゾート系滞在タイプ
埼玉県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大阪府	訪問多い人気観光地タイプ	熊本県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
千葉県	ゲートウェイ立ち寄りタイプ	兵庫県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	大分県	人気観光スポット一点突破タイプ
東京都	主要目的地＋拠点タイプ	奈良県	人気観光スポット一点突破タイプ	宮崎県	人気観光スポット一点突破タイプ
神奈川県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	和歌山県	人気観光スポット一点突破タイプ	鹿児島県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ
山梨県	人気観光スポット一点突破タイプ	鳥取県	周遊＋消費獲得タイプ	沖縄県	リゾート系滞在タイプ
長野県	新幹線立ち寄り伸びしろタイプ	島根県	-		

※島根県は、分析可能なデータ数に満たなかったためエリアルート戦略タイプは不記載

シンガポールのエリアルート戦略タイプ分類結果

NO	1		2		3	
タイプ名	主要目的地＋拠点タイプ		新幹線立ち寄り伸びしろタイプ		人気観光スポット一点突破タイプ	
チャート		全指標で都道府県平均より高い。訪日旅行における複数ゲートウェイの一つであり、旅程のハブとして滞在拠点にもなっている。		平均泊数と消費単価は低く、また訪問率も低いためそのまま通過されている。新幹線駅数はやや高く、ポテンシャルあり。		他の指標も低いが回遊の結果である消費単価が特に低め。そのまま通過か、立ち寄っても人気スポット一点集中で周遊につながりにくい。
NO	4		5		6	
タイプ名	新幹線ルート秘境駅タイプ		訪問多い人気観光地タイプ		リゾート系滞在タイプ	
チャート		新幹線の駅数が多めだが、訪問率、消費単価が低い。新幹線が最終地点になりやすく行程が組みにくいいため、目的地にさせる必要あり。		訪問率、延べ宿泊者数は高く、平均泊数もやや高い。空海港利用人数も多くゲートウェイの要素も兼ねている。		消費単価、平均泊数が高い。直行便を活用して、目的地としてそのまま長期滞在し、インアウトする傾向がある。
NO	7		8		9	
タイプ名	周遊＋消費獲得タイプ		ゲートウェイ立ち寄りタイプ		訪問立ち寄りタイプ	
チャート		平均泊数、消費単価が他タイプに比べてやや高め。訪問率は低めだが複数の観光スポットで周遊につながられている。		空海港利用人数、訪問率が高いが、平均泊数、消費単価は低い。延べ宿泊者数はやや高く、一定数の宿泊が見込まれる。		訪問率、延べ宿泊者数が高いが、消費単価や平均泊数がやや低い。多くが訪れるが短期滞在に留まっている。